

非営利活動に、
持続性と広がりを



中小企業診断士による NPO法人 支援成果事例集

一般社団法人東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会

支援の裾野を、NPO 法人へ。

少しだけ、「ソーシャルビジネス研究会」について紹介をさせていただきます。

一般社団法人東京都中小企業診断士協会に所属する有志からなる当団体は、中小企業診断士と特定非営利活動法人（以下、NPO 法人）との接点を創り、中間支援組織等様々なセクターと共に社会起業家と呼ばれる方達へ支援の裾野を広げてまいりました。

社会課題と正面から向き合い、日々活動が続けている NPO 法人に中小企業診断士がどのような貢献ができるのか。

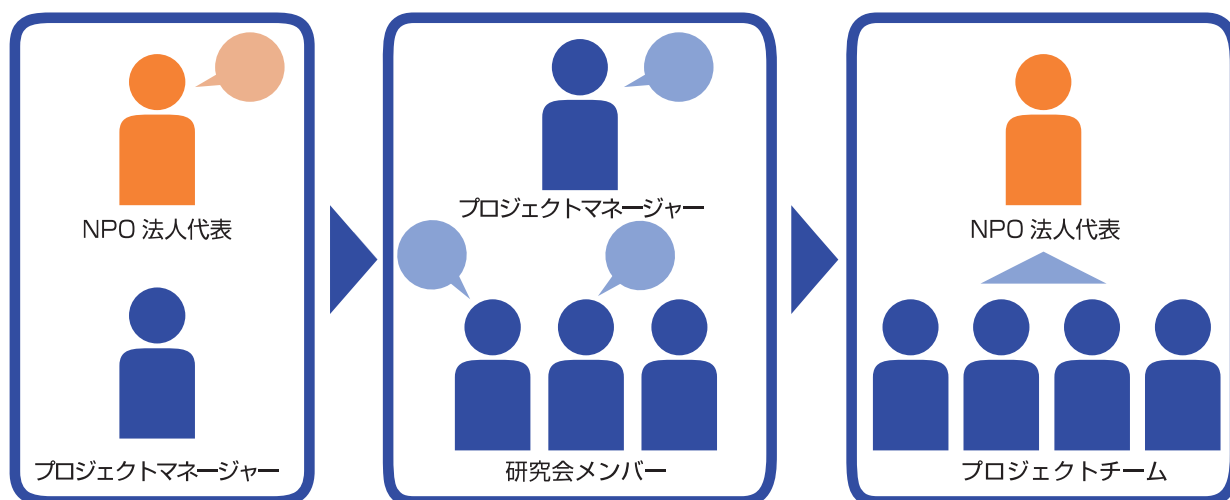
まだまだ NPO 法人と中小企業診断士との接点は多くなく、相互理解を深める努力は必要不可欠です。この「中小企業診断士による NPO 法人支援成果事例集」は、そうした思いから当研究会メンバーが支援に携わった 8 団体の支援事例をまとめ、広く活動を紹介するものとして発刊いたしました。

当団体の活動を通じて、一つでも多くの法人、一人でも多くの中小企業診断士が、「仲間」と呼べる関係を築けていければと思う次第です。

当成果事例集を発刊するにあたり、ご協力いただきました多くの NPO 法人の皆様には、この場をお借りして改めて深く御礼申し上げます。

ソーシャルビジネス研究会
代表 長田和弘

支援の流れについて



当研究会のプロジェクトマネージャーが、課題や現状についてヒアリングさせていただきます。

研究会の会員から支援メンバーを 2～3 名募り、チームを結成します。チーム内での打ち合わせ及びヒアリングを複数回行います。

課題を整理し、解決の糸口となる支援制度の紹介や提案を行います。提案後、継続した伴走支援を行う場合もあります。

資金調達（借換支援）

認定 NPO 法人 e-Education

P3

資金調達（ファンドレイジング支援）

認定 NPO 法人ほっとすぺーす・つき

P4

資金調達（クラウドファウンディング支援）

NPO 法人湘南遊映坐

P5

WEB マーケティング

特定非営利活動法人棚田 LOVER' s

P6

IT 導入（オンライン化）

特定非営利活動法人鷹ロコ・ネットワーク大楽

P7

IT 導入（業務効率化）

特定非営利活動法人ハロハロ

P8

課題の整理と目標設定（ネットワーク構築）

NPO 法人こっこつ

P9

課題の整理と目標設定（コミュニティ形成）

特定非営利活動法人ソーシャルプロデューサーズ

P10

経営者の連帯保証なしでの融資が実現して、 思い切った事業展開が進展！



団体概要

法人名：認定NPO法人e-Education
住 所：〒101-0031 東京都千代田区東神田1-2-8
赤塚ビル2階
連絡先：info@eedu.jp
H P：https://eedu.jp

活動内容

「最高の教育を世界の果てまで」というミッションのもと、途上国の地方にいる教育機会に恵まれない子どもに映像教育を届けることで夢を叶えるNPO法人です。これまで14ヶ国3万人以上の中高生に教育を届けてきました。

診断士への

相談

コロナウイルスの感染拡大の影響で事業環境が不透明なか、融資により手元運転資金を厚くして安全性を担保しつつ、融資資金を糧に新しい事業展開を進めてみたい。



支援内容

STEP①：

現状の財務内容、今後予定している取り組みと必要資金などをヒアリング

STEP②：

経営者の連帯保証つき既存融資から、経営者の連帯保証免除による借換え増額融資を提案

STEP③：

融資申請書作成にあたってのアドバイスを実施

支援を受けてみて



支援した融資書類の様式（一部抜粋）

事業者様からのコメント



代表理事
三輪 開 様

NPOが融資を受ける際は従来、代表個人が保証人となることで貸付が実施されますが、今回「経営者保証免除特例制度」を活用できることになりました。これによって代表者保証がなくなり、多くのNPO経営者にとって融資を活用するハードルが低くなったのではないかと思います。

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
長田和弘 氏



融資資金を糧に、子どもたちに夢を！

持続的な事業の進展のためには、これを後押しするために資金調達が必要なタイミングがあります。今回の融資資金を糧に「最高の教育を世界の果てまで」というミッションのもと、途上国の子どもたちに教育を通じて夢を継続的に与えられることを楽しみにしております。

活動の認知を広げるために必要な知識を習得 寄付を生むポイントが理解できました



団 体 概 要

法人名：認定NPO法人ほっとすぺーす・つき
住 所：〒285-0864 千葉県佐倉市稲荷台1-17-1 2階
連絡先：info@hottospace.com
H P：<http://hottospace.com/>

活動 内容

平成26年に発足した社会福祉士を中心とした団体で、誰もが利用できる「ほっとする」居場所づくりと、生きづらさを抱えた人への訪問事業の両面から地域を支えています。居場所の中でこども食堂、学習支援、高齢者集いの場など多方面の取り組みも行っています。

診 断 士 へ の 相 談

当団体はたくさんのボランティアの皆様に支えられながら運営されておりますが、必要経費となる資金が足りておりません。寄付を集めたいのですが、苦戦している状況です。寄付金の拡大に向けて、どうしていけばよいでしょうか。

支 援 内 容



STEP①：

寄付が必要な理由をヒアリングし、団体が持つ魅力をメンバーで言語化

STEP②：

寄付金獲得に向けたターゲット選定や、他団体の事例、現地訪問等を通じた調査

STEP③：

ターゲットとの接点づくり、関係構築、寄付者への対応という観点で、今後のファンドレイズ戦略を計画・提案



提案資料（一部抜粋）



支援を受けてみて



理事長
田代 和美 様

事業者様からのコメント

「地域住民への認知度の向上」と併せて、「寄付の必要性と効果」を分かりやすく訴えていくことへ、意識的に取り組んでいくことの重要性がよく分かりました。そのためのプロボノや外部プラットフォームの活用もご示唆いただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
西川 雅明 氏



居場所作りにかける熱意に心が動きました

地域で支援が必要な人達を知り尽くした社会福祉士たちが、多くのボランティアと一体となって活動するNPO法人でした。支持の基盤があるだけに、あとひと工夫で寄付獲得への道筋が開けるのではないかとの思いのもと、チーム4人で提案書を仕上げました。すがすがしい経験でした。

クラウドファンディングの支援者から信頼と支援を得るための道すじが理解できました



団体概要

法人名：NPO法人湘南遊映坐

住 所：〒251-0015 神奈川県藤沢市川名184番地の11

連絡先：info@trailerfes.jp

H P：https://www.trailerfes.jp

活動内容

映画を中心に多彩なアートに親しめる場を創造する芸術文化振興団体です。2008年から市民映画祭「予告篇ZEN映画祭」を主催。2011年からは、東日本大震災や熊本地震の被災地にて、出張映画祭による心の復興支援活動にも取り組んでいます。

診断士への

相談

団体は会員制度と寄付により支えられているが、機会があればクラウドファンディングによる資金調達にチャレンジしてみたい。クラウドファンディングを行うにはどのような準備が必要か、団体の実情を考慮してのアドバイスをお願いしたい。



支援内容

STEP①:

団体のミッション、これまでの取り組み、今後の活動予定などをヒアリング

STEP②:

団体の強みや課題を整理し、クラウドファンディング実施時の重要成功要因を分析

STEP③:

クラウドファンディング実施にあたって明確化すべきポイントをご提案、成功事例をご紹介します



ご提案資料一例

支援を受けてみて

事業者様からのコメント



理事長
岡 博 大 様

NPO法人を設立して8年目。資金的に苦しい状況が続いていますが、どのように支援の輪を広げていったら良いのか、団体のミッションやビジョン、実際の事業内容を踏まえた資金調達方法（クラウドファンディングなど）について、基本的かつ具体的なアドバイスをいただくことができ、大変参考になりました。芸術文化は人間の営みに不可欠な存在です。ご助言を踏まえて団体として成長し、継続的に草の根振興に取り組んでいきたいと思っています。

連携支援機関

社会問題と向き合う人のクラウドファンディング
GoodMorning

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
北野喜久 氏



映画ファンが増えることを期待しています

社会的な意義をアピールすることで資金調達につながるクラウドファンディング。遊映坐さんにとって最適な方法だと思います。たくさんの共感を得ることで、日本の豊かな映画文化が保全されるとともに映画を愛する人がますます増えることを期待しています。

NPO向けのGoogle広告の助成プログラムを活用して寄付が多く集まりました



団体概要

法人名：特定非営利活動法人 棚田LOVER's
住 所：〒679-2326 兵庫県神崎郡市川町谷915
連絡先：tanadalove@yahoo.co.jp
H P：<http://tanadalove.com>

活動内容

2007年から「棚田を愛し、棚田を育む～未来の子どもたちのために～」をキャッチコピーに、美しい棚田の保全と活用、都市と農村交流、地域活性化を目的として、兵庫県市川町、香美町で田植え（6月）・稲刈り（9月・11月）・試食会等の活動をしています。

診断士への

相談

非営利団体向けにGoogleから提供されているAd Grantsは、1か月あたり最大 \$10,000 USD分の広告掲載を無料で提供してもらえる良いサービスで、以前申込をしたが、運用できなくて止まってしまっている。再開させて欲しい。



支援内容

STEP①:

Google Ad Grantsの再設定を行い、助成プログラムを再開させる

STEP②:

クラウドファンディングの開始に合わせてホームページの修正など適切な導線設計を実施

STEP③:

SNS上でのライブ配信など、WEBマーケティング全般について運用を支援



オンラインミーティングの様子

支援を受けてみて



理事長
永菅裕一様

事業者様からのコメント

手が回らなかったGoogle Ad Grantsの運用再開と継続運用をしていただいております。Google広告に留まらず、クラウドファンディングやSNS運営などWEBマーケティング全般についてご支援をいただき、ライブ配信にも登場頂くなど、棚田ラバーズファミリーとして関わっていただき、誠にありがとうございます。

連携支援機関



特定非営利活動法人

NPOサポートセンター

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
佐藤 一樹 氏



「シャイニング！棚田くん」のキャラに圧倒されました

代表の永菅さんは、自ら「シャイニング！棚田くん」というキャラクターを生み出し、地元市川のヒーローとして活躍をされています。真っすぐで溢れる棚田愛を全身で表現され、周囲の人達に元気や勇気を与え、多くの人達の間につながりを生み出し、たくさんの仲間とともに楽しく活動されています。

新型コロナウイルスで実施ができなくなった イベントがオンラインで実現！



団 体 概 要

法人名：特定非営利活動法人

鷹ロコ・ネットワーク大楽

住 所：〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4

連絡先：info@takaloco.jp

H P：<http://takaloco.jp/>

活動 内容

社会生活を営んでいる一人ひとりが楽しく過ごしていただける活動の場を提供し、地域の活性化、生活文化の向上に貢献し、いつまでも活き活きと華麗に過ごすことの出来る環境を創設できるよう、まい進していきます。

診 断 士 へ の

相 談

これまで月に一度、三鷹の産業プラザに集まって開催していたイベントが新型コロナウイルスの感染防止対策の観点で実施ができなくなり、オンライン化を検討しています。しかし、パソコンやITは苦手で何から始めればよいのか・・・



支 援 内 容

STEP①：

これまでの取り組みと、事業への思い、将来実施したい内容などをヒアリング

STEP②：

Zoomの操作をレクチャーおよびオンラインイベントの実施マニュアルを作成

STEP③：

イベント当日に、配信会場にて全面的にサポート
次回以降の開催に向けてマニュアルを再整備



作成したマニュアル（一部抜粋）

支援を受けてみて



代表理事
林田 昭子 様

事業者様からのコメント

コロナ禍で三鷹市の地域活動団体でいち早くZoomイベントを取り入れることができ、会場と各ご家庭をつなぎ皆様と一緒に参加できるという夢実現ができました。14年目ですが初期の参加の方も高齢化が進み会場にこれなくなった皆様もおかげさまで今回から新しい形で一緒にスピーチを楽しむことができています。

連 携 支 援 機 関 NPOサポートセンター

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
朝比奈 信弘 氏

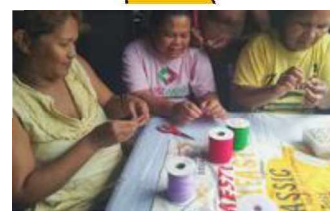


オンライン化を通じて、より魅力的な活動へ

これまでのイベントのご様子や、イベントで大切にされている思いをしっかりと話しただけで、ツール導入のみならず、どうしたらより多くの方にご参加いただい、楽しめるかを一緒に考えながらオンライン化を進めることができました。



職員やボランティアの活動実績を勤怠管理システムで一元管理！



団体概要

法人名：特定非営利活動法人ハロハロ

住 所：〒108-0014 東京都港区芝4-7-1西山ビル4F

連絡先：mail@npohalohalo.org

H P：<https://www.npohalohalo.org/>

活動内容

2008年から「フィリピンと日本のパートナーシップで、持続可能なシゴトを創出し、豊かさを共有できるライフスタイルを世界に広げる」をミッションに、フィリピンのマニラ・セブ・ボホール・日本（港区・千葉）の5つの地域で、多様な人が集まり、地域課題に取り組む活動を通じて、人と地域の成長を促す活動をしています。

診断士への

相談

これまで職員の勤怠管理はエクセルで管理していました。ボランティアの活動は把握できていません。安価な勤怠管理システムを導入することで、簡単に誰にどのくらい活動してもらったのかを把握することはできないでしょうか・・・



支援内容

STEP①：

現状の勤怠管理方法と、活動の実態、実現したい姿などをヒアリング

STEP②：

無料で利用できる勤怠管理システムと、運用方法の提案、初期設定の実施

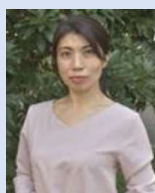
STEP③：

職員・ボランティアにテスト使用してもらい運用を修正後、実運用開始



支援を受けてみて

事業者様からのコメント



事務局長
成瀬 悠 様

ボランティア稼働時間の管理は、NPO決算上ボランティア評価益として計上できる重要なものです。アプリの利用によって、ボランティアにも負担なく気軽に利用でき、貴重な提供時間を簡単に把握できるようになりました。

連携支援機関 NPOサポートセンター

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
佐藤 一樹 氏



管理の手間を省いて、一人一人に向き合う時間に

団体の活動を継続するためには、多くの人の協力が不可欠です。しかし、人が増えると管理する工数がかかってしまい、一人一人の思いに向き合う時間が取れなくなってしまっは本末転倒です。ITを上手に使って、楽しく活動していきましょう。

活動に参加する人がより深く共感し、関与 度合いを高めるポイントが理解できました！



団 体 概 要

法人名：NPO法人こつこつ

住 所：〒169-0074 東京都新宿区北新宿4-8-12-904

連絡先：info@kotsu2.or.jp

H P：https://kotsu2.or.jp

活動 内容

2009年から当事者の親が学習会を行う任意団体として活動を始め、2018年に「障害があり発話が難しくても意思があり、言葉を伝える方法があることを社会に広める」ことをミッションとして、NPO法人化。コミュニケーション支援の習得・活用・普及啓発に関する事業活動を行っています。

診 断 士 へ の

相 談

日々の団体運営に労力を取られてしまい、世代交代など「ありがたい姿」は明確にあるが、そこに向けての活動に力を入れられていない。何から取り掛かるべきか、課題の整理や優先順位付けからご支援をお願いしたい。



支 援 内 容

STEP①：

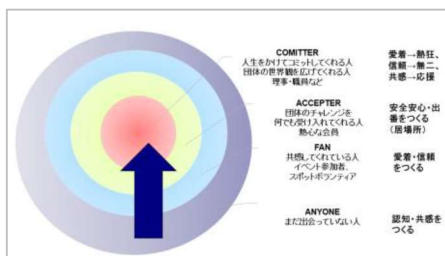
ありがたい姿や現状の課題についてヒアリング。課題関連図等で整理。

STEP②：

取組の優先順位付けを行い、支援者により団体運営に深く関与してもらうことを目標にする。

STEP③：

企業との連携の事例づくりとして、インクルーシブ・プレイグラウンド（公園遊具）を製造販売する企業をご紹介します



ご提案資料一例

連 携 支 援 機 関



支援を受けてみて

事業者様からのコメント



理事長
里見見千子 様

多方面からヒアリングしてくださり、こつこつを理解しようと寄り添ってくださったお陰で、私たちスタッフも悩みを共有でき、団体としての弱点や強みを外部からご指摘いただけ、最後に指針となる提案を説明頂きました。その報告書は、つまづいた際に見直すことで、現状を見つめ様々なアドバイスの中から解決策を選びトライするきっかけになっています。相談できて本当に良かったと感謝しております。

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
佐藤 一樹 氏



発話が難しい方と意思疎通できる方法があることに驚きました

重度の障害を持つ方とも、意思疎通をすることができる方法がある。これは行政や今回ご紹介した企業さんなど、インクルーシブな社会を実現しようと奮闘されている方々にとっても朗報です。諦めていた当事者の声を直接聞くことができるという驚きを、もっと社会に広めていくお手伝いをしていきたいと思いました。

将来像を考えながらアイデアを出して、 中長期目標と取り組むステップを整理



団 体 概 要

法人名：特定非営利活動法人

ソーシャルプロデューサーズ

住 所：〒152-0035 東京都目黒区自由が丘3-16-19
自由が丘ハイタウン407

H P：http://socialpro.main.jp/

活動 内容

あらゆる社会変化や問題に対応できる「問題発見力」「問題設定力」を備えた人材の育成を通して、現代社会が抱える問題解決に寄与する活動をしています。

診 断 士 へ の

相 談

社会に貢献していく人材の育成を通して、現代社会が抱える問題解決に寄与する活動をしている当法人の活動内容を聞いて頂き、ビジネス視点を持った中小企業診断士の方から今後の活動に向けた意見や考えを聞いてみたい。



支 援 内 容

STEP①：

事業の課題点、これまでの取り組み、今後予定している実施内容などをヒアリング

STEP②：

代表者の思い・考えに共感する方が気軽に集まれるコミュニティ形成に向けた事案を調査

STEP③：

具体的な事案を提示しながら、今後の活動と連動させたオンラインサロン等のコミュニティの場づくりを提案

支援を受けてみて



提案資料（一部抜粋）

事業者様からのコメント



理事長
笠井 成樹 様

当法人について一緒に考えてもらうという機会はいへん貴重であり、客観的な御提案をいただくことで、改めて俯瞰しながら現事業の状況について考えさせられる時間になりました。御提案内容を踏まえて再度事業内容を検討していきたいと思いましたので、引き続きどうぞよろしくお願い致します。

担当診断士のメッセージ

一社）東京都中小企業診断士協会
ソーシャルビジネス研究会
梶原 夏海 氏



経験や思いに共感するコミュニティの広がりを期待

ヒアリングにて笠井代表の思いや、これまでの活動の成果をお話いただき、より多くの方に届けるための仕組みづくりが重要だと強く感じました。ご提案内容や紹介事例を参考にされながら、ソーシャルプロデューサーズ様らしい新たなコミュニティを作っていかれ、活動の幅を広げていかれることを願っております。

問合せ先

一般社団法人東京都中小企業診断士協会認定
ソーシャルビジネス研究会 運営事務局

E-mail : socialbusiness.kenkyukai@gmail.com

HP : <https://social-business.org/>

FB : <https://www.facebook.com/socialbusinesskenkyukai>



HPはこちら